



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

871 2023年8月13日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
9月4日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

区委託事業者が虚偽報告

新宿児童館など運営取り消し

学童保育



学童クラブ事業運営で虚偽報告発覚…! 区の責任で原因究明と再発防止を

新宿区から学童クラブなどの運営委託を受けていた「ワークスコープ」で、実態のない職員が勤務していたように報告していたことが、6月中旬の内部情報提供を受けての調査で判明しました。(7/22産経)

ワークスコープは、荒川区でも学童クラブ、ここにこスクールやふれあい館若者相談わかかの運営に関わっており、実地聞き取り調査を行った結果、学童クラブとここにこスクールで同様のことが起きていたことが判明しました。

田小学童60名で3名の職員体制が基準となっていました。しかし、ここ3年は人材不足でこの体制を遵守出来ず、日誌には架空の職員名を記載していたようです。

荒川区の学童クラブの9割は民間委託。放課後子ども教室(ここにこスクール)もすべて民間に事業を任せられています。ワークスコープに限らず職員確保を大変な状況です。改めて全体の実態把握が必要です。

学童クラブの監査や実績評価はなし

保育園は巡回指導や定期監査が行われ、運営費報告も提出させる。ふれあい館も毎年、第三者が入って実績評価を行っているが、学童クラブ等は事業者任せになっていました。

今後、10年での公募制や指導監査・事業者間意見交換会などを検討するようです。

安心して過ごせる学童保育に

大規模学童など環境も不十分なところが多く、指導員の処遇は大変低い。委託を進めて現在、直営は2つのみです。

民活路線の見直しや、本来の専門性に見合った賃金保障の検討が求められます。検証し具体的な提案も



背景になり手不足…! 処遇改善が課題か

8月2日の「噂の東京マガジン」で「学童保育の待機児童が激増! ? なり手不足の支援員の実態」が取り上げられました。番組の中では、仕事内容に比して賃金含めた労働環境や処遇があまりにも劣悪であることも指摘されていました。支援員は、保育士や社会福祉士資格など専門知識と経験が求められます。やはり、国も含めて専門職にふさわしい処遇改善が求められています。

(労働者協同)ワークスコープ	2か所	峡田・尾久小
(学法)道津山	6カ所	南千住4丁目・二瑞小・二峡小・赤土小・東日暮里・六日小
(社福)上智社会事業団	6カ所	南千住第一第二・三峡小・四峡小・五峡小・大門・尾久西小
(社福)雲柱社	4カ所	汐入・汐入小・汐入東小・七峡小
(社福)東京福祉事業協会	1カ所	三日小
㈱マミーインターナショナル	4カ所	南千住六丁目・九峡小・ひぐらし小・ひぐらし
㈱日本ディケアセンター	2カ所	西尾久・二日小
荒川区直営	2カ所	花ノ木・熊野前
合計:民間委託25カ所 区直営2カ所		

現場からのご意見をぜひお寄せください。

まちの話題あれこれ

78回目の広島 長崎原爆投下の日を迎えて 広島と荒川の二つの碑から平和を守る決意新たに

今年も78回目の広島、長崎原爆投下の日を迎えました。核兵器の廃絶への決意を新たにしました。過日、議会の視察で訪れていた広島で早朝、初めて原爆ドーム近くの爆心地(島病院・原爆被災説明板)を訪れました。その時一瞬にして看護師、患者など80人が亡くなり、跡形もなかったと

いいます。荒川区には、東京発空襲の碑があります。戦勝ムード一色だった1947年4月、米軍による東京空襲があり軍需工場があった尾久も標的になったようです。その先、東京は焦土と化し多大犠牲が。二度と戦争をさせない9条を守る決意も新たにす今日この頃です。横山幸次

「町屋さくら復活・移動の自由保障を考える」…⑥ バリアフリーとコミュニティバス「さくら」

荒川区最初のコミュニティバス「さくら」が誕生、その後、「町屋さくら」に路線拡大…。その背景に何があったのか。少なくとも初期費用でバス車両購入補助を実施するからには理屈が必要になるのです。町屋さくら導入時の資料には「上位関連計画」として「高齢者、障がい者、子育て世代などへの生活交通手段の提供」があげられています。そこから「町屋さくら」が打ち出されたのです。

しかしこの当初の区の「考え」は今回の町屋さくら廃止では一切触れられず、「区内に交通不便地域はない」に変わったのです。ご都合主義そのものです。バリアフリーの原点に立ち返った検討が必要です。

上位・関連計画

- ◇バリアフリー基本構想との連携
- ◆高齢者・障がい者・子育て世代等への生活交通手段の提供
- ◇交通結節点強化の推進
- ◆既存バス等との役割分担

東京初空襲の地

東尾久8丁目「東京発空襲の地」の碑文
下は広島爆心地の碑文

学童クラブの昼食提供…夏休みも食事の支援を



23区の学童での昼食提供状況



八王子市学童の昼食

お寄せください。
みなさんの意見
たいと思います。
の給食提供を実現し
たいと思います。

**学童クラブの充実のため
区としての支援強化を求めます**

7月から猛暑日が続き、立秋が過ぎた今もおさまりそうもありません。

夏休みで学童クラブのお弁当持参が必要ですが、保護者のみなさんから「暑さでお弁当の保存が心配」との声が聞こえてきます。お弁当の保管方法は学童クラブごとに異なりますが、冷房の効いたクラブ室でそれぞれが保管し、デザートのみ冷蔵庫に入れるなどの対応が多いようです。

23区中11区が給食を全学童クラブで実施

23区では学童クラブの弁当提供が広がっており、12区は「一部の学童のみ」ですが、11区では「すべての学童」で弁当等を提供する体制が整備されています。区内では学童クラブ26か

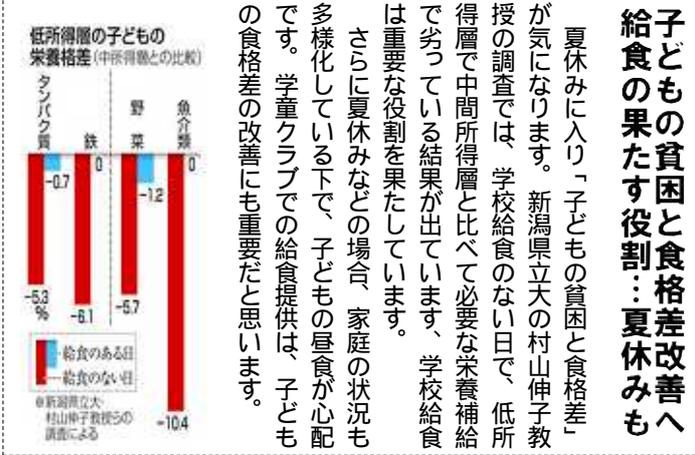
所のうち2か所（五峽小・九峽小）で希望者に仕出し弁当を提供しています。

九峽小学童では㈱RETRYの「シャシヨクラブ」を利用500円程度で、注文や支払いはネット上で可能。1食から利用できます。一方、五峽小学童では「ほつともつと」で保護者が購入し、学童へ届けています。

八王子市では学校調理室を活用した昼食提供

八王子市の学童クラブでは、学校給食と同じように栄養士が献立を作り、学校の調理室でつくった昼食を1食250円で提供。茨城県境町でも同様の取り組みを実施しています。国も、学童クラブでの昼食提供を推進しはじめています。

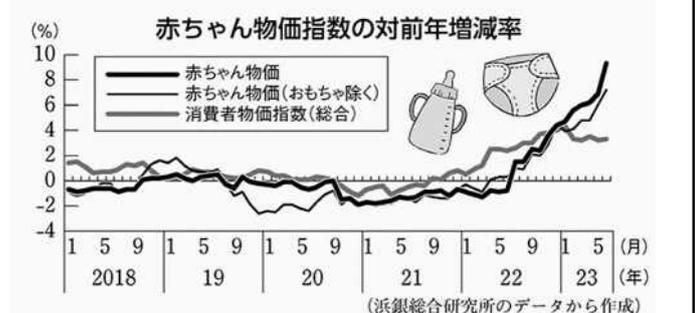
荒川区でも、学童クラブの給食提供を実現したいと思っています。



紙おむつなどベビー用品値上げ 消費者物価指数の3倍！

横濱銀行グループのシンクタンク、浜銀総合研究所の研究員が考案した「赤ちゃん物価指数」が話題に。粉ミルクや紙オムツなど、ベビー用品5品目の価格の変動を示すものです。直近6月の上昇率は9.3%と、一般的な物価の変動を示す「消費者物価指数」のおよそ3倍の数値になっています。子育て世帯がより物価高の影響を受けていることがわかります。

子育て世帯へのこれまでの以上の支援は待たないです。



立秋を過ぎましたが…都内の熱中症搬送は深刻 熱中症対策の徹底とともに救命活動の支援を

7月の都内の熱中症搬送者は、昨年の1.3倍となる3,282人に。荒川区内でも昨年度の50人を上回る58人(30日時点)です。うち約5割が70歳以上で「重症・重篤」の方もおられます。8月も猛暑が続き熱中症予防の徹底が重要となっています。

熱中症の増加で救急車の出動もふえ、救急体制の維持も心配されています。都消防庁は救急車出動率が80%を超えた場合などの「救急車ひっ迫アラート」を7月に5回発令しました。

第6消防方面

管轄区域	台東区・荒川区・足立区
管内面積	73.52 km ²
昼間人口	1,106,903 人
夜間人口	1,080,459 人
配置救急隊数	24 隊
1隊のカバー率	3.06 km ² /46,121 人
管内救急出動件数	69,486 件
1隊平均	2,895 件

都内の救急車372台

都では消防管轄を10方面(地域)に分け、救急隊271隊・救急車372台を整備。荒川・足立・台東の「第6方面」には24隊(救急車24台)あり、区内には4隊(同4台)です。

救急車を呼んだ場合は、その時一番近くにいる救急車が手配されます。21年度は救急車の「出場」から「到着」まで平均2.4kmですが、先日は通報場所から15km離れた消防署から救急車が到着することもあったそう。

救急搬送の半数以上が軽症ですが、自分では判断がつかず迷うこともあり、専門家のアドバイスが受けられる「#7119」(救急安心センター)も活用を。

救命率の低下を防ぐ対策を

全国の救急車出動件数は58年間で約7.2倍にふえ、高齢化等で今後救急需要も増える見込みです。

救急活動時間が伸びることを防ぐとともに、これに伴う救命率の低下を防ぐための対策が急がれます。

